

【ラジコン草刈機導入による労力軽減】

みま活動組織（宇和島市）

～地区概要～

本地域は北に法華津山脈、南を泉ヶ森山系に挟まれ、中央部に広がる盆地は、三間川で二分された平地地域にあり、水田において水稻を、畑においては季節野菜を栽培し、地区内には、農用地 561ha、水路 109km、農道 54km、ため池 107箇所を有している。

～主な取組～

◎力を入れている取組は何か。

農業者の後継者不足と高齢化による労働力不足が深刻であるため、非農家を含めた作業労力の軽減について検討している。

◎どんなところを工夫しているか。

草刈機を持っていない非農家が草刈り活動に参加しやすいように前年度からラジコン草刈り機の導入について機種と比較、選定運用条件等の検討を行った。

◎取り組むに当たって苦労したこと。

実際の現場で使用してみないと十分な能力があるか不明なため、一か月間、購入予定機をリースし、各集落にて実際の作業現場で試験運用を行ったが、オペレーターの経験不足により、操作に苦労した。

◎今後取り組みたいこと、または今後の展望。

今後導入に向けて、費用・運用方法等を検討し、今後一層の労力軽減に向け、非農家を巻き込んだ共同活動の体制作り。



農地へ植栽



ため池の草刈り

作業省力化の取り組み

中山池堤体で比較

クボタ ARC-500	atex R3700
実施日 令和2年8月28日(金)	
作業時間 9時30分～10時10分	

ラジコン式草刈り機比較機器
クボタ ARC-500 atex R3700

午前10時10分アテックス終了
クボタ草刈り機約1/3程度終了
作業期間 北=13.0m 南=60.0m (片側)
傾斜 25°～30°
草丈 1.0m弱

今後の取り組み
今後農村環境の高齢化、後継者不足による労働力の不足の対応の一つとして、ラジコン式の農業機械等による作業の省力化を検討していきます。

※ 比較資料も希望の方は、事務局までご連絡ください。動画資料有。

比較検討会



ため池での試験運用